

高齢者の実態把握調査結果

2022年5月30日

東京都 福祉保健局 高齢社会対策部 在宅支援課

実態把握調査の概要（2021年1月実施）

- 東京都「将来の高齢者像と社会参加促進策に関する企画立案等業務委託」の一環として2021年に実施した実態把握調査の概要は以下のとおり。

高齢者の実態把握調査																													
調査対象者	<ul style="list-style-type: none"> 東京都内に住む40歳以上の男女 																												
調査方法	<ul style="list-style-type: none"> Webアンケート調査 																												
割り付け条件	<ul style="list-style-type: none"> 40代、50代、60代、70代の4区分についてそれぞれ約500サンプル、80代以上については最大500サンプルとして実査期間中に回収できた件数までとした40代、50代、60代、70代の4区分については男女比が均等になるようにした 																												
回収サンプル	<ul style="list-style-type: none"> 2,588件（右記のとおり） <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>n</th> <th>男性</th> <th>女性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全体</td> <td>2,588</td> <td>54.1%</td> <td>45.9%</td> </tr> <tr> <td>40代</td> <td>551</td> <td>49.7%</td> <td>50.3%</td> </tr> <tr> <td>50代</td> <td>546</td> <td>50.2%</td> <td>49.8%</td> </tr> <tr> <td>60代</td> <td>556</td> <td>50.0%</td> <td>50.0%</td> </tr> <tr> <td>70代</td> <td>565</td> <td>49.6%</td> <td>50.4%</td> </tr> <tr> <td>80代以上</td> <td>370</td> <td>79.2%</td> <td>20.8%</td> </tr> </tbody> </table>		n	男性	女性	全体	2,588	54.1%	45.9%	40代	551	49.7%	50.3%	50代	546	50.2%	49.8%	60代	556	50.0%	50.0%	70代	565	49.6%	50.4%	80代以上	370	79.2%	20.8%
	n	男性	女性																										
全体	2,588	54.1%	45.9%																										
40代	551	49.7%	50.3%																										
50代	546	50.2%	49.8%																										
60代	556	50.0%	50.0%																										
70代	565	49.6%	50.4%																										
80代以上	370	79.2%	20.8%																										
調査日程	<ul style="list-style-type: none"> 2021年1月15日～16日 																												
主な調査項目	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> 【基本情報】 性別、年齢、世帯構成、身体の状態 暮らし向きの意識、ICT機器等の利用状況 居住地域、最寄りの鉄道駅又はバス停までの距離 外出頻度、外出手段、日々の居場所、外出していない理由 地域や人との交流状況、日常生活に関する情報源 【就労の状況】 就労の有無、仕事をしている理由、仕事をしていない理由 今後の仕事の継続意向 今後仕事をする（または、仕事を継続する）ために必要な支援 【ボランティアの状況】 ボランティアへの参加状況・参加意向 ボランティアに参加するために必要な支援 </td> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> 【趣味活動の状況】 地域等で活動している団体や組織への参加状況 地域等で活動している団体や組織に参加するために必要な支援 【都の取組等に関する認知・活用状況】 行政の取り組みに関する認知（認知・利用状況、効果認識） 【将来の生活の意向】 高齢期の過ごし方の希望 社会参加するための移動に支障が出てきた場合に期待する支援 社会参加に向けて活用したいデジタル技術の内容 </td> </tr> </table>	<ul style="list-style-type: none"> 【基本情報】 性別、年齢、世帯構成、身体の状態 暮らし向きの意識、ICT機器等の利用状況 居住地域、最寄りの鉄道駅又はバス停までの距離 外出頻度、外出手段、日々の居場所、外出していない理由 地域や人との交流状況、日常生活に関する情報源 【就労の状況】 就労の有無、仕事をしている理由、仕事をしていない理由 今後の仕事の継続意向 今後仕事をする（または、仕事を継続する）ために必要な支援 【ボランティアの状況】 ボランティアへの参加状況・参加意向 ボランティアに参加するために必要な支援 	<ul style="list-style-type: none"> 【趣味活動の状況】 地域等で活動している団体や組織への参加状況 地域等で活動している団体や組織に参加するために必要な支援 【都の取組等に関する認知・活用状況】 行政の取り組みに関する認知（認知・利用状況、効果認識） 【将来の生活の意向】 高齢期の過ごし方の希望 社会参加するための移動に支障が出てきた場合に期待する支援 社会参加に向けて活用したいデジタル技術の内容 																										
<ul style="list-style-type: none"> 【基本情報】 性別、年齢、世帯構成、身体の状態 暮らし向きの意識、ICT機器等の利用状況 居住地域、最寄りの鉄道駅又はバス停までの距離 外出頻度、外出手段、日々の居場所、外出していない理由 地域や人との交流状況、日常生活に関する情報源 【就労の状況】 就労の有無、仕事をしている理由、仕事をしていない理由 今後の仕事の継続意向 今後仕事をする（または、仕事を継続する）ために必要な支援 【ボランティアの状況】 ボランティアへの参加状況・参加意向 ボランティアに参加するために必要な支援 	<ul style="list-style-type: none"> 【趣味活動の状況】 地域等で活動している団体や組織への参加状況 地域等で活動している団体や組織に参加するために必要な支援 【都の取組等に関する認知・活用状況】 行政の取り組みに関する認知（認知・利用状況、効果認識） 【将来の生活の意向】 高齢期の過ごし方の希望 社会参加するための移動に支障が出てきた場合に期待する支援 社会参加に向けて活用したいデジタル技術の内容 																												

これまでの調査・検討結果

- 過去調査からは、東京都においては、社会参加促進のためのマッチング施策等の必要性が高まっていることが確認されました。

社会・経済動向（PEST分析結果）

【高齢者に関連する国の制度等】

- 財政状況のひっ迫、社会保障給付の水準低下による高齢期の支出増
- 医療・介護分野の規制緩和の促進によるサービスの多様化
- 定年制度の延長・多様な働き方の環境整備

【高齢者の経済状況】

- 貧困高齢者の増加（高齢者の母数の増加による）

【高齢者の就労や世帯構成等】

- 高齢者の増加と高齢者世帯の単身化、要介護認定者・認知症患者数の増加
- 高齢者の就労、学習、健康増進への取組み意欲の高まり

【高齢者の生活に関連する技術】

- 高齢者の移動と自由度の変化
- ロボットやAI,AR、VR等の空間拡張技術の活用

都内の高齢者等の動向（高齢者の実態把握調査結果）

【外出・居場所】

- いずれの年代でも「ほとんど外出しない」方が2～3割程度存在。

【就労の有無等】

- 収入を伴う仕事をしている方は60代の約58%、70代の約30%、80代以上の14%。
- 生涯現役で就労を継続したいとの意向を有する方が3割程度存在。
- 就労意向を有しているものの、就労できていない方も3割程度存在。

【ボランティア・趣味活動】

- ボランティアについて、60代以上では「参加している」又は「参加していないが、機会があれば参加したい」が概ね5割程度。趣味活動について、70代以上では「町内会・自治会」、「趣味のサークル・団体」への加入率が3割前後。
- 期待する支援は「自分の希望と合致する情報提供」、「体調や体力に不安があっても活動できる環境の整備」が多い。

【将来意向】

- 「とても興味がある」又は「興味はある」の割合が最も大きいのは、「趣味を仕事に活かす生活」と「趣味を通じて社会参加を楽しむ」で4割程度。

※ 都内在住の40歳以上の男女を対象としたウェブアンケート調査（2021年）

高齢者の実態把握調査結果の概要（1 / 2）

2021年に実施した高齢者の実態把握調査の調査結果の概要は以下のとおりです。

主な調査結果	
■ 就労の状況	
◇ 就労の有無・就労理由	<ul style="list-style-type: none">✓ 「ほとんど毎日」仕事をしている割合は年代が上がるにつれて低下傾向があるが、60代の約58%、70代の約30%、80代以上の14%は何らかの収入を伴う仕事をしている。✓ 年代が上がるにつれて、「収入を得たいから」の割合は低下傾向にあり、健康や自己実現等のための仕事をしている割合が増加しており、70代の38%、80代以上の42%は収入以外の理由で仕事をしている。✓ 男女とも生涯現役で就労を継続したいとの意向を有する方が3割程度存在する。
◇ 就労をしていない理由	<ul style="list-style-type: none">✓ 就労をしていない理由としては、「希望や条件にあうところがない」が7.6%と「年齢制限で働き先が見つからない」が18.7%となっており、就業意向を有しているものの、就労できていない方が全体の26.3%程度存在する。
◇ 就労に関して期待する支援	<ul style="list-style-type: none">✓ 就労に関して期待する支援として、「情報提供」、「マッチング」、「体調に不安があっても就労できる環境整備」はいずれの年代も3割を超えたニーズが存在する。
■ ボランティアの状況	
◇ ボランティアの実施状況・実施意向	<ul style="list-style-type: none">✓ 60代以上では、「参加している」又は「参加していないが、機会があれば参加したい」が概ね5割程度である。✓ 性別を問わず、ボランティア活動に前向きな意向を有する高齢者は5割程度。
◇ ボランティアに関して期待する支援	<ul style="list-style-type: none">✓ いずれの年代においても「自分の希望と合致するボランティア活動に関する情報提供」、「体調や体力に不安があっても活動できる環境の整備」を期待する意見が多い。
■ 趣味活動の状況	
◇ 地域等で活動している団体や組織への参加状況	<ul style="list-style-type: none">✓ 趣味活動について、70代以上では「町内会・自治会」、「趣味のサークル・団体」への加入率が3割前後であった。✓ 「町内会・自治会」、「趣味のサークル・団体」は「機会があれば参加したい」含めると70代以上の6～7割程度を占めた。「健康・スポーツのサークル・団体」は「参加している」+「機会があれば参加したい」で5割強を占めた。
◇ 地域等で活動している団体や組織に参加する際に期待する支援	<ul style="list-style-type: none">✓ 「自分の希望と合致する活動の場に関する情報提供」、「体調や体力に不安があっても活動できる環境の整備」を期待する意見が多く、ボランティアに関して期待する支援と同様の傾向となっている。

調査結果からの示唆
<ul style="list-style-type: none">• 就労に前向きな意向を有する方が就労できていない実態が存在。• 就労の希望を叶えるための支援、環境整備が必要。• 施策としては「情報提供」、「マッチング」、「体調に不安があっても就労できる環境整備」へのニーズが強い。
<ul style="list-style-type: none">• ボランティア活動に前向きな意向を有するが、参加の機会がない方が一定数存在。• 希望と合致する活動に関する情報提供や環境整備へのニーズが強い。
<ul style="list-style-type: none">• 希望と合致する活動に関する情報提供や環境整備へのニーズが強い。

高齢者の実態把握調査結果の概要（2 / 2）

2021年に実施した高齢者の実態把握調査の調査結果の概要は以下のとおりです。

主な調査結果	
■ 外出の状況	
◇ 外出・居場所	<ul style="list-style-type: none">✓ <u>いずれの年代でも「ほとんど外出しない」方が2~3割程度存在する。</u>✓ <u>外出をしない理由としては「出かける用事がないから」が69.2%で最も割合が大きく、次いで「面倒であるから」が24.6%である。「出かける用事がないから」と回答した割合は男女で差がみられ、70代以上では男性の方が15ポイント程度大きい。</u>
■ ICT機器やデジタル技術の活用状況・活用意向	
◇ ICT機器等の利用状況	<ul style="list-style-type: none">✓ ICT機器の利用率は全般に高い傾向があり、パソコンの利用率は80代以上でも9割を超えている。✓ 「テレビ・ラジオ」を情報源とする割合が9割強と最も大きい。70代以上においても「インターネット、携帯、スマートフォン」を情報源とする割合は8割を超えている。
◇ 社会参加に活用したいデジタル技術	<ul style="list-style-type: none">✓ <u>70代以上においてもオンラインツール活用意向は比較的高く、「オンラインではなく、対面での社会参加活動をした</u>い」との意向は3割未満となっている（80代以上では2割未満）。
◇ デジタル技術を活用した社会参加への支援	<ul style="list-style-type: none">✓ デジタル技術を活用した社会参加への支援としては、「デジタル機器に詳しくなくても使いやすいような機器の工夫やガイドライン等が整備されること」、「自宅の通信環境を整えるための経済的支援（補助金等）」、「使用する端末等の機器を購入するための支援」を期待する意見の割合が比較的大きい。

調査結果からの示唆
<ul style="list-style-type: none">• ほとんど外出をしない社会的な「孤立・孤独」状態にある方向けの支援策の検討が急務。• 外出をしない理由については男女で一定の差異が示されており、性別等の属性を考慮した検討が必要。
<ul style="list-style-type: none">• Web調査であることによるバイアスを考慮することは必要だが、一定のITリテラシーを有した高齢者が増加しつつある。• オンラインツールを活用した社会参加の取組についても前向きな意向を有する高齢者も多数存在。

【参考】 調査結果詳細

実態把握調査の主な結果：外出・居場所

- いずれの年代でも「ほとんど外出しない（週に1回以上行く外出先はない）」方が2～3割程度存在した。

問 1 -10 あなたが普段自宅以外で多くの時間を過ごす場所はどこですか。多くの時間を過ごす場所としてあてはまるものを全て選択してください。（あてはまるものを全て選択）

		n	銭湯・健康ランド	趣味の集まりや稽古の場	老人クラブやふれあいサロン等高齢者が集える場所	カラオケボックス・カラオケ喫茶	デイサービス・デイケア	公民館、福祉センター	図書館
全体	男性	1,399	5.4%	10.2%	0.9%	2.4%	0.9%	2.8%	14.9%
	女性	1,189	3.3%	13.2%	1.7%	1.6%	1.3%	2.9%	13.0%
40代	男性	274	6.2%	6.2%	0.4%	2.6%	0.7%	0.7%	11.3%
	女性	277	4.0%	2.2%	0.4%	2.5%	0.7%	1.1%	9.4%
50代	男性	274	5.8%	4.4%	0.0%	0.7%	0.4%	1.1%	13.1%
	女性	272	4.0%	7.4%	0.4%	1.8%	0.4%	0.4%	12.1%
60代	男性	278	6.5%	8.3%	0.0%	2.5%	0.4%	1.1%	9.7%
	女性	278	2.9%	9.7%	0.0%	1.4%	0.4%	2.9%	13.3%
70代	男性	280	5.0%	13.2%	1.8%	3.9%	0.7%	4.3%	18.2%
	女性	285	2.5%	27.4%	4.2%	0.4%	1.4%	6.7%	16.8%
80代以上	男性	293	3.4%	18.1%	2.4%	2.4%	2.0%	6.5%	21.5%
	女性	77	2.6%	33.8%	7.8%	2.6%	10.4%	3.9%	14.3%
		n	フィットネスクラブ	スーパー・ショッピングセンター・百貨店などの商業施設	ファミリーレストラン・ファーストフードなどの飲食店	カフェ・喫茶店	その他	ほとんど外出しない（週に1回以上行く外出先はない）	
全体	男性	1,399	7.0%	39.5%	13.3%	14.0%	15.2%	28.1%	
	女性	1,189	10.0%	51.0%	13.4%	14.9%	10.8%	25.3%	
40代	男性	274	6.9%	39.4%	18.2%	19.0%	8.8%	27.7%	
	女性	277	3.6%	50.5%	17.0%	19.9%	6.9%	30.3%	
50代	男性	274	7.3%	38.3%	15.0%	16.4%	9.1%	33.9%	
	女性	272	5.9%	55.9%	12.9%	15.1%	12.1%	26.1%	
60代	男性	278	5.4%	41.7%	14.0%	15.1%	15.8%	29.5%	
	女性	278	12.6%	50.4%	11.9%	13.3%	12.6%	25.5%	
70代	男性	280	9.6%	39.3%	11.8%	11.4%	19.3%	25.7%	
	女性	285	16.5%	48.4%	10.5%	11.9%	13.3%	20.0%	
80代以上	男性	293	5.8%	38.9%	7.8%	8.5%	22.5%	23.9%	
	女性	77	14.3%	46.8%	18.2%	13.0%	5.2%	23.4%	

実態把握調査の主な結果：外出をしていない理由

- 外出をしない理由としては「出かける用事がないから」が69.2%で最も割合が大きく、次いで「面倒であるから」が24.6%である。「出かける用事がないから」と回答した割合は男女で差がみられ、70代以上では男性の方が15ポイント程度大きい。

問 1 -11 外出をほとんどしていない理由は何ですか。あてはまるものを全て選択してください。（あてはまるものを全て選択）

	n	健康や体力に自信がないから	介護や子供・孫の世話をしているから	家で仕事をしているから	誘ってくれる人がいないから	出かける用事がないから	面倒であるから	その他
全体	694	9.1%	4.2%	10.4%	6.3%	69.2%	24.6%	13.3%
40代	160	7.5%	4.4%	10.0%	10.0%	72.5%	33.1%	9.4%
50代	164	5.5%	4.9%	12.8%	6.1%	63.4%	29.3%	14.6%
60代	153	5.9%	3.3%	7.2%	5.2%	77.1%	20.9%	11.1%
70代	129	10.1%	4.7%	14.7%	5.4%	66.7%	16.3%	20.2%
80代以上	88	22.7%	3.4%	5.7%	3.4%	63.6%	19.3%	11.4%

	n	健康や体力に自信がないから	介護や子供・孫の世話をしているから	家で仕事をしているから	誘ってくれる人がいないから	出かける用事がないから	面倒であるから	その他	
全体	男性	393	7.4%	3.3%	13.0%	5.6%	71.8%	25.4%	10.9%
	女性	301	11.3%	5.3%	7.0%	7.3%	65.8%	23.6%	16.3%
40代	男性	76	5.3%	2.6%	13.2%	6.6%	75.0%	25.0%	7.9%
	女性	84	9.5%	6.0%	7.1%	13.1%	70.2%	40.5%	10.7%
50代	男性	93	6.5%	3.2%	14.0%	6.5%	65.6%	36.6%	11.8%
	女性	71	4.2%	7.0%	11.3%	5.6%	60.6%	19.7%	18.3%
60代	男性	82	4.9%	3.7%	9.8%	4.9%	78.0%	22.0%	8.5%
	女性	71	7.0%	2.8%	4.2%	5.6%	76.1%	19.7%	14.1%
70代	男性	72	5.6%	4.2%	22.2%	6.9%	73.6%	22.2%	15.3%
	女性	57	15.8%	5.3%	5.3%	3.5%	57.9%	8.8%	26.3%
80代以上	男性	70	15.7%	2.9%	5.7%	2.9%	67.1%	18.6%	11.4%
	女性	18	50.0%	5.6%	5.6%	5.6%	50.0%	22.2%	11.1%

実態把握調査の主な結果：就労の有無

- 収入を伴う仕事をしている方は60代の約58%、70代の約30%、80代以上の14%であった。

問2-1 現在の収入を伴う仕事の状況についてご回答ください。仕事をしていない場合は「仕事をしていない」を選択してください。（1つ選択）

	n	ほとんど毎日 仕事をしている (1週間に 5~7日くらい)	週に数日 仕事をしている (1週間に 2~4日くらい)	月に2~3日 仕事をしている (1週間に 1日くらい)	年に数回くらい 仕事をしている (月に1日 未満)	仕事をして いない
全体	2,588	36.7%	13.7%	2.7%	1.8%	45.2%
40代	551	65.3%	14.2%	2.2%	0.7%	17.6%
50代	546	57.9%	16.3%	2.0%	1.5%	22.3%
60代	556	36.7%	18.0%	2.5%	0.7%	42.1%
70代	565	8.8%	12.9%	4.1%	3.7%	70.4%
80代以上	370	5.1%	3.8%	2.4%	2.7%	85.9%

		n	ほとんど毎日 仕事をしている (1週間に 5~7日くらい)	週に数日 仕事をしている (1週間に 2~4日くらい)	月に2~3日 仕事をしている (1週間に 1日くらい)	年に数回くらい 仕事をしている (月に1日 未満)	仕事をして いない
全体	男性	1,399	46.7%	10.4%	2.4%	2.1%	38.4%
	女性	1,189	24.9%	17.5%	2.9%	1.5%	53.2%
40代	男性	274	86.5%	7.3%	0.7%	0.4%	5.1%
	女性	277	44.4%	20.9%	3.6%	1.1%	30.0%
50代	男性	274	77.4%	11.7%	1.5%	0.4%	9.1%
	女性	272	38.2%	21.0%	2.6%	2.6%	35.7%
60代	男性	278	55.0%	14.4%	1.4%	1.1%	28.1%
	女性	278	18.3%	21.6%	3.6%	0.4%	56.1%
70代	男性	280	13.2%	15.0%	5.4%	5.4%	61.1%
	女性	285	4.6%	10.9%	2.8%	2.1%	79.6%
80代以上	男性	293	4.8%	4.1%	3.1%	3.1%	85.0%
	女性	77	6.5%	2.6%	0.0%	1.3%	89.6%

実態把握調査の主な結果：就労をしている理由

- 年代が上がるにつれて、「収入を得たいから」の割合は低下傾向にあり、健康や自己実現等のための仕事をしている割合が増加しており、70代の38%、80代以上の42%は収入以外の理由で仕事をしている。

問 2 - 2 現在、仕事をしている理由をご回答ください。（あてはまるものを全て選択）

	n	収入を得たいから	仕事をするのは健康に良いから	経験や技術、知識をいかしたいから	社会や人の役に立ちたいから	何もしないでいると退屈だから	現役でいたいから	その他
全体	1,419	82.9%	24.4%	24.0%	24.5%	22.3%	30.2%	1.9%
40代	454	91.4%	15.4%	21.6%	20.9%	21.4%	22.2%	0.9%
50代	424	87.5%	15.3%	20.5%	22.2%	14.9%	27.8%	0.9%
60代	322	79.8%	35.1%	23.9%	25.8%	27.0%	39.4%	2.5%
70代	167	61.7%	46.1%	35.3%	33.5%	34.7%	40.1%	3.0%
80代以上	52	57.7%	40.4%	38.5%	38.5%	23.1%	30.8%	11.5%

		n	収入を得たいから	仕事をするのは健康に良いから	経験や技術、知識をいかしたいから	社会や人の役に立ちたいから	何もしないでいると退屈だから	現役でいたいから	その他
全体	男性	862	81.8%	23.0%	25.4%	23.2%	18.6%	31.6%	1.9%
	女性	557	84.6%	26.6%	21.9%	26.6%	28.2%	28.2%	2.0%
40代	男性	260	90.8%	12.7%	22.7%	20.4%	14.2%	24.6%	0.8%
	女性	194	92.3%	19.1%	20.1%	21.6%	30.9%	19.1%	1.0%
50代	男性	249	86.7%	12.4%	19.3%	19.3%	12.4%	25.3%	0.0%
	女性	175	88.6%	19.4%	22.3%	26.3%	18.3%	31.4%	2.3%
60代	男性	200	81.0%	33.0%	25.5%	26.5%	22.5%	43.0%	3.0%
	女性	122	77.9%	38.5%	21.3%	24.6%	34.4%	33.6%	1.6%
70代	男性	109	61.5%	45.0%	39.4%	28.4%	33.0%	41.3%	1.8%
	女性	58	62.1%	48.3%	27.6%	43.1%	37.9%	37.9%	5.2%
80代以上	男性	44	54.5%	43.2%	40.9%	34.1%	25.0%	31.8%	13.6%
	女性	8	75.0%	25.0%	25.0%	62.5%	12.5%	25.0%	0.0%

実態把握調査の主な結果：就労の継続意向、仕事の希望

- 生涯現役で就労を継続したいとの意向を有する方が3割程度存在した。
- 現在就労をしていない方のうち、「仕事ができる環境を整えたいと思う」と考えている割合は26.3%であった。「その他」の2.4%も就労意向ありとの内容のものが多数を占めていたため、就労意向を有しているものの、就労できていない方が3割程度存在することが示された。

問 2 - 3 あなたは、何歳ごろまで収入を伴う仕事を続けたいですか。（1つ選択） ※現に就労している方を対象

	n	65歳くらいまで	70歳くらいまで	75歳くらいまで	80歳くらいまで	働けるうちはいつまでも	その他
全体	1,419	32.4%	21.3%	11.3%	4.1%	28.6%	2.3%
40代	454	45.2%	19.4%	5.1%	1.3%	27.1%	2.0%
50代	424	43.9%	20.5%	6.6%	1.2%	23.6%	4.2%
60代	322	21.4%	38.5%	14.6%	2.5%	21.7%	1.2%
70代	167	0.0%	1.8%	37.1%	22.8%	38.3%	0.0%
80代以上	52	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	94.2%	3.8%

問 2 - 5 今後の仕事の希望についてご回答ください。（1つ選択） ※現に就労していない方を対象

	n	特に仕事をしたいとは思わない（する必要がない）	仕事ができる環境を整えたいと思う	わからない・考えたことがない	その他
全体	1,169	49.4%	26.3%	21.8%	2.4%
40代	97	10.3%	68.0%	21.6%	0.0%
50代	122	26.2%	43.4%	29.5%	0.8%
60代	234	52.1%	28.2%	18.8%	0.9%
70代	398	59.8%	18.8%	19.6%	1.8%
80代以上	318	55.3%	15.1%	23.9%	5.7%

実態把握調査の主な結果：就労に関して期待する支援

- 今後仕事をする（または、仕事を継続する）ために必要な支援としては、「自分の希望と合致する仕事に関する情報提供」が43.8%で最も割合が大きく、ついで「体調や体力に不安があっても就労できる環境の整備」が40.8%であった。
- 就労に関して期待する支援として、「情報提供」、「マッチング」、「体調に不安があっても就労できる環境整備」はいずれの年代も3割を超えたニーズが存在する。

問 2 - 6 あなたが、今後仕事をする（または、仕事を継続する）ために、どのような支援があればよいと思いますか。当てはまるものを全て選択してください。（複数選択可）

	n	自分の希望と合致する仕事に関する情報提供	仕事に関する相談窓口の整備	働くための技術や知識などを学べる機会の提供	これまで培った技術や知識を活かすことができる仕事とのマッチング	就職前に職場見学や職場体験ができる機会の提供	家事や介護と就労を両立するための支援	体調や体力に不安があっても就労できる環境の整備	その他
全体	2,588	43.8%	15.3%	16.7%	37.1%	10.0%	17.5%	40.8%	12.3%
40代	551	52.8%	21.6%	29.0%	37.7%	16.9%	30.9%	49.5%	1.8%
50代	546	48.9%	19.6%	22.9%	40.1%	14.1%	22.9%	48.7%	5.1%
60代	556	47.3%	15.5%	14.0%	36.2%	7.7%	12.8%	37.2%	10.4%
70代	565	35.2%	10.1%	7.6%	37.9%	6.2%	10.6%	33.8%	20.2%
80代以上	370	30.5%	7.6%	7.3%	31.9%	2.7%	7.6%	31.9%	29.2%

実態把握調査の主な結果：ボランティアの実施状況・実施意向

- 60代以上では、「参加している」又は「参加していないが、機会があれば参加したい」が概ね 5 割程度である。
- 性別を問わず、ボランティア活動に前向きな意向を有する高齢者は 5 割程度。

問 3 - 1 ボランティア活動（名称にかかわらず、報酬を目的としない社会貢献活動と考えてください）への参加状況および参加意向について、あてはまるもの1つ選択してください。（1つ選択）

	n	参加している	参加していないが、機会があれば参加したい	参加していないし、参加したいとも思わない
全体	2,588	13.6%	33.5%	52.9%
40代	551	6.4%	33.6%	60.1%
50代	546	8.2%	37.5%	54.2%
60代	556	12.6%	34.7%	52.7%
70代	565	22.7%	31.7%	45.7%
80代以上	370	19.7%	28.4%	51.9%

		n	参加している	参加していないが、機会があれば参加したい	参加していないし、参加したいとも思わない
全体	男性	1,399	12.1%	32.2%	55.7%
	女性	1,189	15.3%	35.0%	49.7%
40代	男性	274	5.5%	30.7%	63.9%
	女性	277	7.2%	36.5%	56.3%
50代	男性	274	5.5%	36.1%	58.4%
	女性	272	11.0%	39.0%	50.0%
60代	男性	278	9.4%	36.3%	54.3%
	女性	278	15.8%	33.1%	51.1%
70代	男性	280	20.4%	29.3%	50.4%
	女性	285	24.9%	34.0%	41.1%
80代以上	男性	293	19.1%	29.0%	51.9%
	女性	77	22.1%	26.0%	51.9%

実態把握調査の主な結果：ボランティアに関して期待する支援

- いずれの年代においても「自分の希望と合致するボランティア活動に関する情報提供」、「体調や体力に不安があっても活動できる環境の整備」を期待する意見が多い。

問3-4 あなたが、今後ボランティア活動に参加する際に、どのような支援があれば参加しやすくなりますか。当てはまるものを全て選択してください。（複数選択可）

	n	自分の希望と合致するボランティア活動に関する情報提供	ボランティア活動に関する相談窓口の整備	ボランティア活動のための技術や知識などを学ぶ機会の提供	活動見学や活動体験ができる機会の提供	ボランティア団体やボランティアをしている人との交流の機会の提供	ボランティア団体の活動状況が表彰や評価される仕組みの導入	ボランティア活動に応じて、ポイントや特典がもらえる仕組みの導入
全体	2588	31.5%	12.2%	15.1%	13.3%	13.8%	4.3%	13.4%
40代	551	24.9%	10.3%	12.0%	8.9%	9.4%	4.0%	18.0%
50代	546	30.2%	12.5%	15.4%	13.0%	13.7%	5.9%	16.1%
60代	556	32.2%	13.3%	17.1%	13.8%	16.7%	3.8%	11.9%
70代	565	37.3%	14.7%	17.5%	17.3%	15.9%	3.7%	11.3%
80代以上	370	33.0%	9.2%	12.7%	13.0%	13.0%	3.8%	8.1%

	n	仕事とボランティアを両立するための支援	家事や介護とボランティアを両立するための支援	子や孫等の親族からの活動参加への推奨	友人・知人からの活動参加への推奨	一緒にボランティア活動を行う仲間づくりの機会の提供	体調や体力に不安があっても活動できる環境の整備	その他
全体	2588	14.6%	8.0%	4.9%	14.6%	18.1%	24.8%	24.0%
40代	551	20.9%	11.1%	4.4%	15.1%	15.8%	19.1%	33.2%
50代	546	21.1%	9.0%	2.9%	11.9%	13.6%	20.0%	31.0%
60代	556	16.4%	8.1%	4.1%	12.8%	19.2%	23.4%	23.4%
70代	565	7.3%	6.0%	6.9%	18.1%	21.8%	30.6%	16.3%
80代以上	370	4.6%	4.9%	6.8%	15.1%	20.8%	33.5%	12.4%

実態把握調査の主な結果：趣味活動への参加状況・参加意向

- 趣味活動について、70代以上では「町内会・自治会」、「趣味のサークル・団体」への加入率が3割前後であった。
- 「町内会・自治会」、「趣味のサークル・団体」は「機会があれば参加したい」含めると70代以上の6～7割程度を占めた。「健康・スポーツのサークル・団体」は「参加している」+「機会があれば参加したい」で5割強を占めた。

問4-1 次の選択肢のような、地域等で活動している団体や組織への参加状況および参加意向について、あてはまるものをそれぞれ1つ選択してください。（それぞれ1つ選択）

		n	参加している	参加していないが、機会があれば参加したい	参加していないし、参加したくも思わない
町内会・自治会	全体	2,588	22.7%	20.1%	57.2%
	40代	551	11.1%	16.9%	72.1%
	50代	546	14.3%	19.8%	65.9%
	60代	556	24.3%	20.0%	55.8%
	70代	565	33.5%	20.7%	45.8%
	80代以上	370	33.5%	24.9%	41.6%
趣味のサークル・団体	全体	2,588	17.8%	34.5%	47.7%
	40代	551	6.4%	35.2%	58.4%
	50代	546	10.8%	36.4%	52.7%
	60代	556	16.5%	36.2%	47.3%
	70代	565	28.7%	32.4%	38.9%
	80代以上	370	30.5%	31.1%	38.4%
健康・スポーツのサークル・団体	全体	2,588	12.6%	31.1%	56.4%
	40代	551	3.3%	29.8%	67.0%
	50代	546	4.6%	30.6%	64.8%
	60代	556	11.5%	34.0%	54.5%
	70代	565	23.5%	29.4%	47.1%
	80代以上	370	23.0%	31.9%	45.1%
学習・教養のサークル・団体	全体	2,588	5.1%	33.2%	61.8%
	40代	551	2.9%	30.5%	66.6%
	50代	546	2.6%	31.9%	65.6%
	60代	556	4.7%	33.6%	61.7%
	70代	565	8.0%	35.2%	56.8%
	80代以上	370	8.1%	35.1%	56.8%

		n	参加している	参加していないが、機会があれば参加したい	参加していないし、参加したくも思わない
市民活動団体（NPO等※）	全体	2,588	2.8%	23.3%	73.9%
	40代	551	1.3%	18.0%	80.8%
	50代	546	2.6%	22.7%	74.7%
	60代	556	1.6%	23.6%	74.8%
	70代	565	5.3%	29.0%	65.7%
	80代以上	370	3.5%	23.0%	73.5%
	退職者の組織（OB会等）	全体	2,588	6.5%	13.1%
40代		551	0.7%	10.7%	88.6%
50代		546	1.5%	13.2%	85.3%
60代		556	4.5%	13.7%	81.8%
70代		565	10.8%	14.7%	74.5%
80代以上		370	18.9%	13.0%	68.1%
老人クラブ		全体	2,588	2.0%	13.6%
	40代	551	0.7%	8.5%	90.7%
	50代	546	0.5%	10.4%	89.0%
	60代	556	0.7%	13.5%	85.8%
	70代	565	3.4%	16.5%	80.2%
	80代以上	370	5.7%	21.9%	72.4%

実態把握調査の主な結果：趣味活動に必要な支援

- 年代が上がるにつれて、「自分の希望と合致する活動の場に関する情報提供」、「体調や体力に不安があっても活動できる環境の整備」を期待する割合は大きくなる傾向があった。性別での大きな傾向の差異はみられなかった。

問 4 - 3 あなたが、今後地域等で活動している団体や組織に参加する際に、どのような支援があれば参加しやすくなりますか。当てはまるものを全て選択してください。（複数選択可）

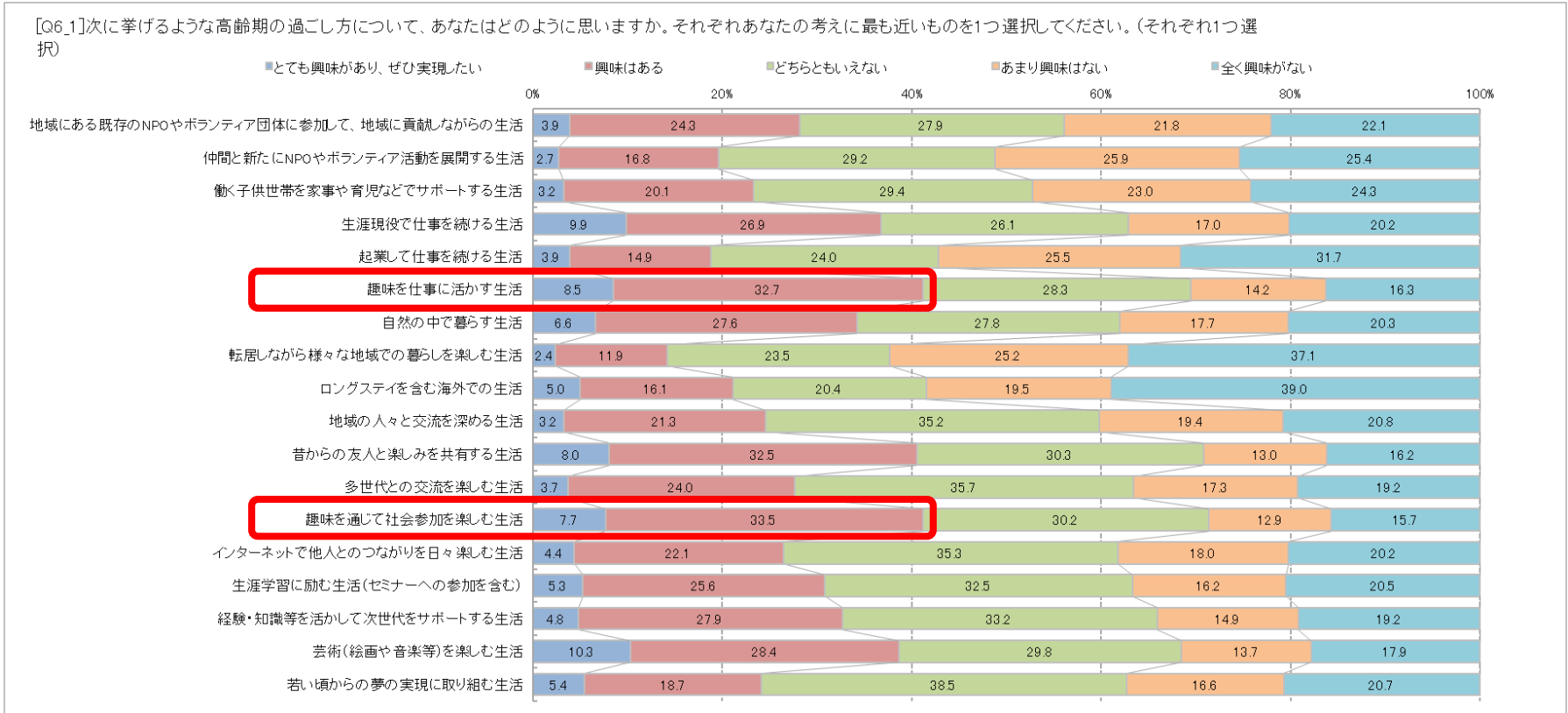
	n	自分の希望と合致する活動の場に関する情報提供	活動に関する相談窓口の整備	活動のための技術や知識などを学ぶ機会の提供	活動見学や活動体験ができる機会の提供	すでに活動している団体や活動している人との交流の機会の提供	活動の状況が表彰や評価される仕組みの導入	仕事と活動を両立するための支援	家事や介護と活動を両立するための支援	テレビ電話・インターネットなどを活用して、外出せずに活動に参加できる仕組みの導入	体調や体力に不安があっても活動できる環境の整備	その他
全体	2,588	39.0%	15.2%	18.7%	19.7%	19.0%	5.1%	16.8%	11.1%	21.7%	28.5%	11.2%
40代	551	30.9%	12.0%	20.0%	15.6%	13.4%	6.5%	27.0%	17.2%	25.2%	25.0%	6.7%
50代	546	36.6%	15.8%	18.9%	18.7%	18.3%	6.2%	25.1%	13.7%	21.4%	20.9%	10.4%
60代	556	40.6%	15.6%	18.2%	20.0%	19.1%	5.2%	16.5%	8.8%	20.0%	25.4%	12.6%
70代	565	43.9%	16.5%	19.8%	24.8%	23.4%	3.4%	7.3%	6.9%	17.9%	32.7%	12.9%
80代以上	370	44.9%	16.8%	15.9%	18.9%	21.9%	3.8%	4.6%	7.8%	25.4%	43.0%	14.6%

	n	自分の希望と合致する活動の場に関する情報提供	活動に関する相談窓口の整備	活動のための技術や知識などを学ぶ機会の提供	活動見学や活動体験ができる機会の提供	すでに活動している団体や活動している人との交流の機会の提供	活動の状況が表彰や評価される仕組みの導入	仕事と活動を両立するための支援	家事や介護と活動を両立するための支援	テレビ電話・インターネットなどを活用して、外出せずに活動に参加できる仕組みの導入	体調や体力に不安があっても活動できる環境の整備	その他
全体	男性 1,399	36.7%	16.7%	17.3%	17.0%	18.2%	6.3%	18.4%	8.9%	22.9%	28.2%	12.6%
	女性 1,189	41.7%	13.5%	20.4%	22.8%	20.0%	3.7%	15.1%	13.6%	20.4%	28.8%	9.7%
40代	男性 274	24.8%	13.5%	17.2%	11.3%	10.6%	9.5%	30.3%	12.8%	23.0%	23.7%	7.3%
	女性 277	36.8%	10.5%	22.7%	19.9%	16.2%	3.6%	23.8%	21.7%	27.4%	26.4%	6.1%
50代	男性 274	31.8%	16.4%	20.4%	13.5%	17.5%	8.4%	28.1%	9.5%	23.4%	19.0%	12.4%
	女性 272	41.5%	15.1%	17.3%	23.9%	19.1%	4.0%	22.1%	18.0%	19.5%	22.8%	8.5%
60代	男性 278	37.4%	16.5%	15.8%	19.4%	18.7%	6.8%	21.6%	8.3%	22.3%	22.7%	13.7%
	女性 278	43.9%	14.7%	20.5%	20.5%	19.4%	3.6%	11.5%	9.4%	17.6%	28.1%	11.5%
70代	男性 280	42.5%	19.3%	18.6%	22.5%	21.4%	3.6%	9.6%	7.1%	17.9%	31.8%	14.3%
	女性 285	45.3%	13.7%	21.1%	27.0%	25.3%	3.2%	4.9%	6.7%	17.9%	33.7%	11.6%
80代以上	男性 293	46.4%	17.7%	14.7%	18.1%	22.5%	3.4%	3.4%	7.2%	27.6%	43.0%	15.0%
	女性 77	39.0%	13.0%	20.8%	22.1%	19.5%	5.2%	9.1%	10.4%	16.9%	42.9%	13.0%

実態把握調査の主な結果：将来の意向（高齢期の過ごし方の希望）

- 「とても興味がある」又は「興味はある」の割合が最も大きいのは、「趣味を仕事に活かす生活」と「趣味を通じて社会参加を楽しむ」で4割程度であった。

問6-1 次に挙げるような高齢期の過ごし方について、あなたはどのように思いますか。それぞれあなたの考えに最も近いものを1つ選択してください。（それぞれ1つ選択）



実態把握調査の主な結果：ICT機器等の利用状況

- ICT機器の利用率は全般に高い傾向があり、パソコンの利用率は80代以上でも9割を超えている。

問1-6 次の機器の利用状況について、あてはまるものをそれぞれ1つずつ選択してください。（それぞれ1つ選択）

		n	利用している	利用はしていないが、利用したいと思う	利用しておらず、利用したくないと思う	分からない	
パソコン	全体	男性	1,399	94.0%	2.9%	2.6%	0.5%
		女性	1,189	85.4%	6.1%	7.3%	1.1%
	40代	男性	274	88.3%	4.0%	5.8%	1.8%
		女性	277	79.8%	10.8%	7.9%	1.4%
	50代	男性	274	90.5%	5.8%	3.3%	0.4%
		女性	272	86.8%	4.8%	7.7%	0.7%
	60代	男性	278	95.3%	2.9%	1.8%	0.0%
		女性	278	85.6%	5.0%	8.3%	1.1%
	70代	男性	280	97.9%	0.7%	1.4%	0.0%
		女性	285	88.1%	4.2%	6.3%	1.4%
80代以上	男性	293	97.6%	1.0%	1.0%	0.3%	
	女性	77	90.9%	5.2%	3.9%	0.0%	
携帯電話	全体	男性	1,399	35.5%	2.7%	58.5%	3.2%
		女性	1,189	29.8%	2.4%	63.1%	4.8%
	40代	男性	274	29.9%	1.8%	64.2%	4.0%
		女性	277	21.3%	2.9%	70.4%	5.4%
	50代	男性	274	26.3%	4.4%	64.6%	4.7%
		女性	272	30.9%	2.2%	61.4%	5.5%
	60代	男性	278	34.9%	1.4%	62.6%	1.1%
		女性	278	26.6%	2.2%	66.9%	4.3%
	70代	男性	280	33.2%	3.6%	60.7%	2.5%
		女性	285	35.8%	2.1%	58.2%	3.9%
80代以上	男性	293	52.2%	2.4%	41.6%	3.8%	
	女性	77	45.5%	2.6%	46.8%	5.2%	

		n	利用している	利用はしていないが、利用したいと思う	利用しておらず、利用したくないと思う	分からない	
スマートフォン	全体	男性	1,399	78.4%	7.9%	12.4%	1.4%
		女性	1,189	82.4%	5.6%	11.1%	0.8%
	40代	男性	274	90.1%	4.7%	4.0%	1.1%
		女性	277	94.9%	1.1%	3.6%	0.4%
	50代	男性	274	88.7%	4.4%	5.5%	1.5%
		女性	272	87.9%	4.0%	7.0%	1.1%
	60代	男性	278	81.7%	6.5%	11.2%	0.7%
		女性	278	82.4%	4.3%	12.2%	1.1%
	70代	男性	280	76.4%	7.9%	15.0%	0.7%
		女性	285	71.9%	9.5%	17.5%	1.1%
80代以上	男性	293	56.7%	15.4%	25.3%	2.7%	
	女性	77	57.1%	18.2%	24.7%	0.0%	
タブレット型端末	全体	男性	1,399	34.7%	20.3%	41.2%	3.8%
		女性	1,189	30.6%	21.7%	41.6%	6.1%
	40代	男性	274	43.4%	23.7%	30.3%	2.6%
		女性	277	39.4%	29.2%	26.0%	5.4%
	50代	男性	274	43.8%	22.3%	29.9%	4.0%
		女性	272	30.9%	21.7%	42.3%	5.1%
	60代	男性	278	39.2%	18.3%	39.9%	2.5%
		女性	278	27.0%	17.3%	51.1%	4.7%
	70代	男性	280	27.5%	20.0%	47.5%	5.0%
		女性	285	26.7%	18.9%	46.0%	8.4%
80代以上	男性	293	20.8%	17.4%	57.0%	4.8%	
	女性	77	26.0%	20.8%	45.5%	7.8%	

実態把握調査の主な結果：日常生活に関する情報源

- 「テレビ・ラジオ」を情報源とする割合が9割強と最も大きいですが、70代以上においても「インターネット、携帯、スマートフォン」を情報源とする割合は8割を超えている。

問1-14 あなたは、日常生活に必要な情報をどこから得ていますか。当てはまるものを全て選択してください。（あてはまるものを全て選択）

	n	テレビ・ラジオ	新聞（タウン紙を含む）	友人、隣人、職場の同僚	家族	役所や自治会の広報誌	公的施設（老人福祉センター、公民館など）	チラシ、折り込み、ダイレクトメール	雑誌	インターネット、携帯電話、スマートフォン	その他	特にどこからも得ていない
全体	2,588	90.8%	50.7%	40.3%	54.8%	25.5%	5.3%	36.9%	19.6%	84.5%	0.5%	1.2%
40代	551	84.8%	22.5%	45.7%	49.7%	11.6%	2.2%	20.0%	16.9%	85.5%	0.0%	2.0%
50代	546	86.3%	38.5%	38.6%	45.1%	14.7%	3.7%	29.5%	20.7%	85.2%	0.2%	1.6%
60代	556	92.1%	51.3%	39.7%	59.2%	19.6%	5.2%	36.3%	18.5%	84.4%	0.5%	0.9%
70代	565	96.5%	68.0%	41.9%	61.9%	39.1%	7.3%	50.3%	21.1%	84.1%	0.7%	0.4%
80代以上	370	95.7%	83.5%	33.2%	59.5%	50.5%	9.5%	53.8%	21.1%	83.0%	1.6%	0.8%

	n	テレビ・ラジオ	新聞（タウン紙を含む）	友人、隣人、職場の同僚	家族	役所や自治会の広報誌	公的施設（老人福祉センター、公民館など）	チラシ、折り込み、ダイレクトメール	雑誌	インターネット、携帯電話、スマートフォン	その他	特にどこからも得ていない	
全体	男性	1,399	90.8%	56.8%	33.5%	49.5%	24.4%	5.0%	35.2%	19.5%	86.4%	0.5%	1.0%
	女性	1,189	90.7%	43.5%	48.4%	61.1%	26.9%	5.6%	39.0%	19.6%	82.3%	0.6%	1.3%
40代	男性	274	83.2%	26.3%	38.3%	44.9%	6.9%	1.5%	14.6%	16.8%	83.6%	0.0%	2.2%
	女性	277	86.3%	18.8%	53.1%	54.5%	16.2%	2.9%	25.3%	17.0%	87.4%	0.0%	1.8%
50代	男性	274	85.4%	43.1%	32.1%	33.6%	10.6%	4.0%	24.1%	21.2%	86.9%	0.0%	1.5%
	女性	272	87.1%	33.8%	45.2%	56.6%	18.8%	3.3%	34.9%	20.2%	83.5%	0.4%	1.8%
60代	男性	278	92.1%	55.4%	35.3%	54.7%	16.2%	3.2%	31.7%	20.9%	88.8%	0.4%	1.4%
	女性	278	92.1%	47.1%	44.2%	63.7%	23.0%	7.2%	41.0%	16.2%	79.9%	0.7%	0.4%
70代	男性	280	96.1%	69.3%	31.8%	56.4%	36.1%	6.4%	48.9%	18.2%	85.7%	0.4%	0.0%
	女性	285	96.8%	66.7%	51.9%	67.4%	42.1%	8.1%	51.6%	23.9%	82.5%	1.1%	0.7%
80代以上	男性	293	96.6%	87.7%	30.0%	57.3%	50.2%	9.6%	54.9%	20.5%	87.0%	1.7%	0.0%
	女性	77	92.2%	67.5%	45.5%	67.5%	51.9%	9.1%	49.4%	23.4%	67.5%	1.3%	3.9%

実態把握調査の主な結果：社会参加に活用したいデジタル技術

- 70代以上においてもオンラインツール活用意向は比較的高く、「オンラインではなく、対面での社会参加活動をした」との意向は3割未満となっている（80代以上では2割未満）。

問6-4 昨今、テレビ会議システムやオンライン通話サービスにより、場所にとらわれない社会参加が広がっています。将来、こうしたオンラインコミュニケーションツール等のデジタル技術がさらに進歩した際に、あなたが社会参加する際に活用したいと思うものを選んでください。（複数選択可）

	n	オンラインコミュニケーションツール等を活用した在宅勤務	オンラインコミュニケーションツール等を活用したボランティア活動への参加	オンラインコミュニケーションツール等を活用した趣味の活動への参加	オンラインコミュニケーションツール等を活用した家族との交流	オンラインコミュニケーションツール等を活用した友人・知人との交流	その他	オンラインではなく、対面での社会参加活動をしたい
全体	2,588	28.1%	19.9%	34.6%	31.6%	40.3%	4.2%	26.2%
40代	551	40.8%	17.4%	33.0%	33.4%	38.5%	1.6%	26.3%
50代	546	39.7%	19.2%	33.0%	24.4%	34.6%	3.3%	27.8%
60代	556	27.0%	19.4%	33.3%	29.7%	37.9%	6.1%	25.9%
70代	565	15.8%	21.6%	33.1%	32.4%	43.2%	4.8%	29.2%
80代以上	370	12.4%	23.0%	43.8%	41.1%	50.8%	5.4%	19.5%

		n	オンラインコミュニケーションツール等を活用した在宅勤務	オンラインコミュニケーションツール等を活用したボランティア活動への参加	オンラインコミュニケーションツール等を活用した趣味の活動への参加	オンラインコミュニケーションツール等を活用した家族との交流	オンラインコミュニケーションツール等を活用した友人・知人との交流	その他	オンラインではなく、対面での社会参加活動をしたい
全体	男性	1,399	28.5%	20.6%	36.4%	30.0%	39.2%	5.2%	22.8%
	女性	1,189	27.6%	19.2%	32.5%	33.4%	41.6%	2.9%	30.2%
40代	男性	274	38.0%	16.1%	31.8%	28.1%	31.4%	2.9%	28.1%
	女性	277	43.7%	18.8%	34.3%	38.6%	45.5%	0.4%	24.5%
50代	男性	274	41.2%	20.8%	34.3%	22.6%	34.3%	3.3%	24.5%
	女性	272	38.2%	17.6%	31.6%	26.1%	34.9%	3.3%	31.3%
60代	男性	278	33.5%	21.2%	36.3%	25.9%	36.7%	7.2%	22.3%
	女性	278	20.5%	17.6%	30.2%	33.5%	39.2%	5.0%	29.5%
70代	男性	280	18.6%	20.4%	32.9%	30.7%	41.8%	7.5%	23.9%
	女性	285	13.0%	22.8%	33.3%	34.0%	44.6%	2.1%	34.4%
80代以上	男性	293	12.6%	24.2%	46.1%	42.0%	51.2%	5.1%	15.7%
	女性	77	11.7%	18.2%	35.1%	37.7%	49.4%	6.5%	33.8%

実態把握調査の主な結果：デジタル技術を活用した社会参加への支援

- デジタル技術を活用した社会参加への支援としては、「デジタル機器に詳しくなくても使いやすいような機器の工夫やガイドライン等が整備されること」、「自宅の通信環境を整えるための経済的支援（補助金等）」、「使用する端末等の機器を購入するための支援」を期待する意見の割合が比較的大きい。

問 6 - 5 デジタル技術を活用した社会参加を行う際、どのような支援があれば参加しやすくなりますか。当てはまるものを全て選択してください。（複数選択可）

	n	デジタル技術の利用に関する相談窓口の充実（メーカー・電器店・ボランティア等への電話/対面での相談）	自宅の通信環境を整えるための支援（自宅に専門の支援員が訪れる等）	自宅の通信環境を整えるための経済的支援（補助金等）	使用する端末等の機器を購入するための支援（専門の支援員が機器の選定について助言する等）	使用する端末等の機器を購入するための経済的支援（補助金等）	デジタル機器の活用方法を学ぶ講座の充実（パソコン教室、SNS活用講座等）	デジタル機器活用の子や孫等の親族からの支援（機器と一緒に選んでくれる、使い方を教えてくれる等）	デジタル機器活用のための友人・知人からの支援（機器と一緒に選んでくれる、使い方を教えてくれる等）	デジタル機器に詳しくなくても使いやすいような機器の工夫やガイドライン等が整備されること	その他
全体	2,588	25.5%	28.6%	41.1%	25.7%	40.0%	28.0%	17.6%	17.6%	40.9%	7.5%
40代	551	20.3%	28.7%	47.4%	27.2%	43.9%	25.2%	16.3%	17.6%	35.0%	3.6%
50代	546	23.3%	28.2%	45.2%	22.7%	43.4%	25.6%	14.3%	17.0%	36.3%	6.4%
60代	556	24.6%	24.8%	37.1%	20.9%	37.1%	23.0%	16.0%	16.4%	41.9%	7.7%
70代	565	26.9%	27.4%	34.2%	25.8%	34.2%	34.3%	19.3%	17.5%	43.2%	11.2%
80代以上	370	35.4%	36.5%	42.4%	34.9%	42.7%	33.5%	24.3%	20.5%	51.6%	8.9%

	n	デジタル技術の利用に関する相談窓口の充実（メーカー・電器店・ボランティア等への電話/対面での相談）	自宅の通信環境を整えるための支援（自宅に専門の支援員が訪れる等）	自宅の通信環境を整えるための経済的支援（補助金等）	使用する端末等の機器を購入するための支援（専門の支援員が機器の選定について助言する等）	使用する端末等の機器を購入するための経済的支援（補助金等）	デジタル機器の活用方法を学ぶ講座の充実（パソコン教室、SNS活用講座等）	デジタル機器活用の子や孫等の親族からの支援（機器と一緒に選んでくれる、使い方を教えてくれる等）	デジタル機器活用のための友人・知人からの支援（機器と一緒に選んでくれる、使い方を教えてくれる等）	デジタル機器に詳しくなくても使いやすいような機器の工夫やガイドライン等が整備されること	その他	
全体	男性	1,399	24.7%	26.6%	41.5%	25.4%	44.0%	24.8%	15.5%	16.4%	35.7%	8.8%
	女性	1,189	26.4%	31.0%	40.7%	26.0%	35.3%	31.8%	20.1%	19.0%	47.0%	6.0%
40代	男性	274	13.9%	20.4%	40.1%	19.0%	40.5%	20.1%	14.2%	15.0%	26.9%	4.0%
	女性	277	26.7%	36.8%	54.5%	35.4%	47.3%	30.3%	18.4%	20.2%	43.7%	3.2%
50代	男性	274	21.9%	23.4%	43.1%	23.0%	45.6%	21.5%	12.8%	16.1%	27.4%	8.0%
	女性	272	24.6%	33.1%	47.4%	22.4%	41.2%	29.8%	15.8%	18.0%	45.2%	4.8%
60代	男性	278	23.7%	22.7%	40.3%	21.9%	44.2%	18.0%	11.9%	13.7%	36.0%	9.0%
	女性	278	25.5%	27.0%	33.8%	19.8%	29.9%	28.1%	20.1%	19.1%	47.8%	6.5%
70代	男性	280	28.2%	29.3%	40.0%	26.1%	44.3%	29.6%	15.4%	16.8%	36.4%	13.9%
	女性	285	25.6%	25.6%	28.4%	25.6%	24.2%	38.9%	23.2%	18.2%	49.8%	8.4%
80代以上	男性	293	34.8%	36.5%	43.7%	36.5%	45.4%	34.1%	22.9%	20.5%	51.5%	8.9%
	女性	77	37.7%	36.4%	37.7%	28.6%	32.5%	31.2%	29.9%	20.8%	51.9%	9.1%